

おれんじ通信

28

知って支える認知症

ほっとひと息～家族介護教室

市では、介護者の日頃の悩みや体験を話しあい、ときには専門職から介護の技術や支援サービスの情報を得るなど情報交換・意見交換の場として、家族介護教室を実施しています。ここでは、基幹型地域包括支援センター社協角田の取り組みを紹介します。こちらでは、毎月1回岩田自治会館で家族介護教室を開催しています(写真)。同時に別室では、介護を必要とする本人のための介護予防教室も開催しており、介護者は安心して家族介護教室に参加できます。

参加者からは、「ボランティアが夫を見てくれているので安心してみんなと話ができ、毎月楽しみにしています」「参加者からいろんなヒントがもらえ勉強になります」「話していたら元気が出て、また



がんばろうという気持ちになります」という声もいただいています。認知症サポートボランティアも参加し、介護者の気持ちに寄り添ってくれます。教室の終わりには全員が笑顔になっています。

家族介護教室について詳しくは、お近くの地域包括支援センターへお問合せください。

◇ ◇

次回は「疾患の理解③若年性認知症」です。なお、おれんじ通信への意見もお寄せください。

☎地域包括ケア推進課 06(4309)3013、BX06(4309)3848